

## 大雪山登山のグレードシステム

大雪山国立公園の 300 キロにわたるハイキングコースでは、この地域の手付かずの自然を直に体験することができます。コースの難易度は実にさまざまで、簡単にアクセスできる遊歩道から険しく岩の多い地形を進む長距離の数日コースまであります。

公園側が設定した 5 段階評価を見れば、コースの概要が分かるようになっています。登山口からの距離、避難小屋など設備の有無、距離、難易度など、さまざまな要因を考慮して設計されています。グレードが高いほどメンテナンスが限定的で、起伏が激しくなっています。

ハイキングの計画を立てる際は、自身の健康レベルと経験に合ったコースを選ぶようにしましょう。

### グレード 1：初心者向け短距離コース

層雲峡経由で紅葉谷入口から紅葉滝を目指すコース（往復 1 時間）は、互いに連結する無数の岩の柱でできた、そびえ立つ崖を通るコースです。かなり平坦なルートで、初心者向きです。グレード 1 のコースには起伏が全く、あるいはほとんどなく、階段や散策路も手入れが行き届いています。アクセスが容易で、温泉郷やロープウェイ駅が起点になっています。グレード 1 のコースでは、特別な技術などは全く不要ですが、クマとの遭遇には用心が必要です。

## グレード 2：初心者向け気軽コース

グレード 2 のコースには多少の起伏があります。手入れの行き届いた階段や散策路があり、多少の技術が求められます。比較的短距離でアクセスしやすく、温泉郷やロープウェー駅が起点となっている場合がほとんどです。姿見園地から裾合平分岐を目指すコース（往復 3 時間）は、ハイキング初心者の間で人気です。易しいコースには木造の散歩道があり、旭岳ロープウェーからアクセス可能です。1 年を通して旭岳を望むことができ、夏には高山草原に花が咲き乱れます。

## グレード 3：中級レベル向け 1 日コース

旭岳ロープウェーから旭岳の山頂を目指すコース（往復 6 時間半）では、大雪山脈の壮大なパノラマを見渡すことができます。コース途中には、高山草原や火山の噴火口があります。一部では、崩れやすい砂利（がれ）道も通りますが、はっきりと容易に識別できます。

このようなグレード 3 のコースは、登山口へのアクセスが容易で、1 日で終えることができます。自然環境への影響を最小限に抑える目的で、人工物による道の補強は行われていません。視界が悪い場合は迷うこともあるため、ある程度の経験者にお薦めです。

## グレード 4：経験者向け難関コース

幌加温泉から東大雪のニベソツ山を目指すコースは、登り 7 時間、降り 5 時間を要する難易度の高い登山ルートです。山の起伏に富んだ頂では、石狩山脈の見渡す限りの景色が待っています。

グレード4のコースでは、登山口間や直近の避難所までの距離、あるいは避難所間の距離が長いことから、山中泊が必要になることがほとんどです。一部では、樹木限界線を超えることもあり、突然の天候の変化や強風に襲われることもあります。階段や散策路は全くなく、標識も最小限のものしかありません。この辺りの自然環境の保全が公園の最優先事項となっています。技能、経験、適切な装備、リスク管理能力などが求められます。

#### グレード5：経験者向け超難関コース

数日かけて進むコースでは、大雪山の最も手付かすのエリアを通ります。標識を除き、人工物は全くありません。樹木限界線を超えることもあるため、突然の天候の変化や強風に襲われることもあります。避難ルートはなく、小川を渡ったり岩をよじ登ったりする必要がある場合もあります。登山者は、繁茂、通年の雪渓、ヒグマなどに用心すべきです。登山口と直近の避難所あるいは指定キャンプ場間の距離はかなりあります。グレード5には、技能、豊富な経験、適切な装備、危険管理能力などが求められます。

十勝岳からトムラウシ山を目指す三川台経由のコースは、十勝火山群を3日間かけて進むルートで、テント持参が必要です。十勝山脈のダイナミックな景色がこのルートのハイライトです。ルート沿いの岩から辺りを見回すキタナキウサギに遭遇できる可能性があります。